



財政状況の今後10年間の見通し

市民と市が財政状況を共有することを目的に10年間の財政見通しを作成しました。現状のままでは今後10年間で約112.8億円の収支不足が見込まれます。

税収減と社会保障費の増加

本市の人口は、令和2(2020)年から令和32(2050)年までの間に約13%減少し、高齢者(65才以上)の割合が約24%増加すると見られています。人口減少や少子高齢化が進行すると経済が縮小し税収の減少が想定される一方で、社会保障関連費の増加が見込まれます。

市立病院の建て替えなどが課題

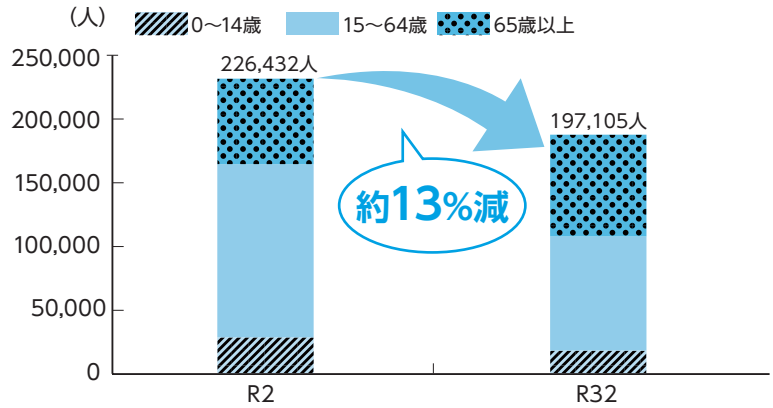
築40年の市立病院は、その経営健全化と老朽化の対応に加え、建て替えには土地代などを除き約336億円の概算建設費がかかるため、その財源確保が課題です。

また、令和5(2023)年度から本格着工している新ごみ処理施設の建設に現時点で約463億円の事業費が見込まれるほか、市が出資している土地開発公社は、令和5年度末時点の簿価で約22.3億円の長期保有土地を抱えており、経営を圧迫しています。

今後10年間で約112.8億円のマイナス

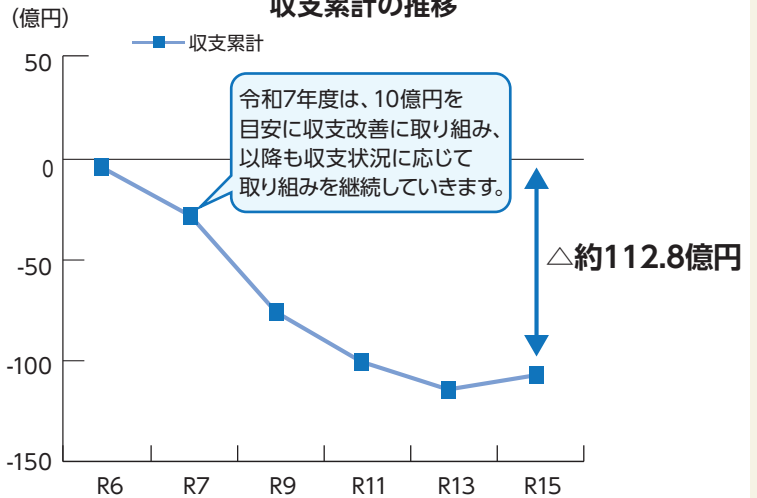
こうした現状をベースに今後10年間の財政をシミュレーションした結果が右のグラフです。令和15(2033)年度の収支累計は、約112.8億円のマイナスを見込んでおり、これまでの行財政経営の延長では、市民サービスの提供が困難になると予想されます。

宝塚市の年齢別人口



出典：国立社会保障・人口問題研究所
「日本の地域別将来推計人口」(2023年推計)

収支累計の推移



令和7年度は、10億円を目安に収支改善に取り組み、以降も収支状況に応じて取り組みを継続していきます。



持続可能な行財政運営に取り組みます

このような状況を打開するため、行財政経営行動計画に掲げるさまざまな取り組みを進め、令和7(2025)年度は、10億円の収支改善に取り組み、以降も収支均衡による持続可能な財政運営を目指します。



詳細

問 財政課 (☎ 77・2022 FAX 72・1419)



放課後子ども教室 ボランティア募集

放課後に子どもたちが自由に安心して遊ぶことができる居場所づくりのため、市内18校区で「放課後子ども教室」を実施しています。開催時に子どもたちの見守りを行うボランティアを募集します。詳しくはアフタースクール課へ。

問 同課(☎77・2030 FAX77・2800)

「市立病院経営強化プラン」を策定し 新病院の整備について決定しました

今後も本市に必要な医療を確保するとともに、長期にわたって健全経営を行うことができるよう、新病院の整備を行います。

当プランの第4章において、新病院の整備に向けた基本的な考え方を示していますが、詳細については今年度着手予定の基本計画の中で決定します。

なお、基本計画の策定時にもパブリック・コメントを実施し、市民の皆さんの声をお聴きします。

問 市立病院経営改革担当、市立病院
経営統括部(☎87・1161 FAX87・5624)



ひとり親家庭大学生等奨学給付金

経済的な理由で、大学などへの入学が困難な母子・父子・遺児家庭に奨学金を給付します。

- 目** 以下の①～④すべてを満たす、大学などに入学した人
- ①申請者の生年月日が平成15(2003)年4月2日～平成18(2006)年4月1日まで
 - ②本人または保護者(父、母、監護者)が1～3年以上継続して本市に住民登録をしている(申請者の生年月日によって年数が変動)
 - ③ひとり親家庭である
 - ④同居する家族などの所得が児童扶養手当の受給に係る所得制限額以下である

¥ 給付額20万円(1人1回限り)

申 学事課で配布する申請書と必要書類を5月20日(月)までに同課へ持参

問 同課(☎77・2366 FAX71・1891)



5月は水防月間です

台風や大雨、土砂災害などが発生する時期に入りました。いざという時に落ち着いて行動できるよう、事前に防災対策を行いましょう。

防災対策

○「たからづか防災マップ」の確認

居住地や通勤・通学経路で起こり得る災害を調べ、自分や家族の避難経路などを確認しましょう



○自宅での取り組み

側溝やベランダの排水溝の掃除や、大雨の日は風呂水を流さないことで、浸水や冠水のリスク軽減に繋がります

○防災バッグの準備

- 食料(最低3日分の水や食べ物)
 - 貴重品(現金、保険証、通帳など)
 - 日用品(着替え、充電器、常備薬、簡易トイレなど)
 - 衛生用品(マスク、消毒剤、体温計、タオルなど)
- その他、乳幼児や高齢者、ペットなど家族構成に応じて必要なものを準備しましょう



届出避難所と災害時協力井戸を募集

災害時に一時的な避難場所として自主的に自治会館などを避難所として開設する届出避難所と、近隣住民へ生活用水を提供いただける井戸の登録制度を設けています。

申 申請書(市HPからダウンロード可)に必要事項を記入し、総合防災課へ



届出避難所



災害時協力井戸

地域での防災啓発をお手伝いします

家庭や地域などの防災力アップを目指し、市民団体や自治会などを対象に、地域の特性に合わせた「ぼうさい出前講座」や防災アドバイザーの派遣を行っています。オンライン講座も可。



ぼうさい出前講座



防災アドバイザー

問 総合防災課(☎77・2078 FAX77・2150)

1人で悩まず、外に出る最初の一步を一緒に過ごしませんか

ひきこもりや不登校に悩む人が気軽に集える居場所作りに取り組んでいます。

こもりん広場

入退室自由で、見学や電話での相談も可。ボランティアも随時募集しています。

日 毎週①月曜②水曜③金曜

場 ①ひらい人権文化センター

②くらんど人権文化センター

③小浜まち協会館(小浜小学校西端)

対 ひきこもりに悩む当事者、保護者



おやじと語る不登校

日 毎月1回(日曜、13時半~15時)

場 プレミラ宝塚

対 不登校の子どもを持つ保護者



※プレミラ宝塚の休館に伴い、5月21日(火)まで開催日時や場所が変更している場合があります。

問 こもりん広場(☎85・3861 FAX85・3886、プレミラ宝塚内)

自動録音電話機などの購入費用の一部を補助します

令和5(2023)年12月13日以降に購入した、着信前自動警告機能と自動録音機能の両方をもつ固定電話機、または固定電話機に設置する外付け録音機にかかった費用の一部を補助します。

補助額=固定電話機(上限1万円)、外付け録音機(上限5千円)

対 本市に住民登録がある65歳以上の人、または同一世帯に属する人

申 5月1日(水)~来年1月31日(金)に、市役所、各SC・SSで配布する申請書(市HPからダウンロード可)などを防犯交通安全課へ郵送または持参

問 同課

(☎77・2020 FAX71・3336)



高齢者の総合相談窓口 地域包括支援センター

地域包括支援センターでは、保健師や看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどが、悩み相談や介護サービスの紹介など、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するための支援を行っています。各センターの詳しい担当地域は市HPなどでご確認ください。

問 高齢福祉課

(☎77・0505 FAX71・1355)



名称(所在地)	連絡先
小林(光明町)	☎74・3863 FAX74・3922
逆瀬川(中州1丁目)	☎76・2830 FAX77・3461
御殿山(御殿山2丁目)	☎83・1336 FAX83・1337
小浜(小浜4丁目)	☎86・3707 FAX83・1123
長尾(山本東2丁目)	☎80・2941 FAX80・4110
花屋敷(切畑字長尾山)	☎072・740・3555 FAX072・740・5087
西谷(大原野字南穴虫)	☎83・5080 FAX91・1300

社会福祉法人緑峯会

セントポーリア愛の郷

特別養護老人ホーム

空室あり

YouTube配信中

施設見学大歓迎!

食事がおいしい
(料理療法も盛んです)

楽しい音楽療法イベント充実
(音楽療法士が対応)

- 特養110床・ショートステイ10床
- 全室個室：トイレ、洗面完備
- 原則要介護3以上
- ユニット型：1ユニット10名程度で生活

お気軽にご連絡ください

☎078-907-1165

担当：西垣・耳田

受付時間 9:00~17:00 兵庫県西宮市山町上山口 1584-1

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。広告掲載のお問い合わせは、株式会社ウィット(☎072・668・3275)へ。

広報 たからづか No.1323 令和6(2024)年5月号

8